

## 地域づくり協議会だより

発行日：令和4年 7月 1日 発行者：大和町連区地域づくり協議会 広報部会

一宮市末広三丁目6番1号(大和町出張所内) 電話：28-9006

◎原稿募集中



連区自主防災会 石田 正月 会長

## 連区自主防災会

自主防災  
リーダー会

11/27炊出し訓練



12/25避難所運営カードゲーム

自主防災リーダー会は、一宮市より大和町連区32の町内会に自主防災旗が授与された町内自主防災会責任者で構成されています。二年間、毎月第4土曜日、防災士らを講師に招いて研修を重ね、連区自主防災会をリードしてきました。

防災・減災に関する知識と技能を習得する防災士の方より、初期消火、避難誘導、避難所開設などを学び、「災害に強いまちづくり」に取り組んでいます。皆さんも自主防災会責任者の方々と命・財産を守る取り組みに添える一員になれることを願っております。

災害の時、あなたの命や家族の命は、あなた自身で助け出さなければなりません。国や県・市や町内の誰かが助けてくれると思込んではいませんか？

自分の身は、自分で命を守る事が大前提です。自分の安全を確認して次の行動に移ります。通電火災防止のために電気ブレーカーは切りましたか。ガスの元栓は止めましたか。OKでしたら、ヘルメットや帽子を着けて脱出です。家を出たら、隣人の安否は…。確認が出来たら一緒に第一避難場所(町内で決めてある場所)で組長さん(役員)に安全に避難できたことを報告します。家が倒壊したり、半壊して在宅避難が困難な人は自主防災会長(町会長)に報告して指定避難所へ行きます。事前受付をして健常者は屋内運動場の避難所へ、ケガをされた方・障害のある方・病気の方は、別の受付で指定された部屋に入ります。このような避難所対応は、自主防災会長や町内役員がリーダー会で研修をして身に付けています。皆さんは、慌てる事なく落ち着いて行動してください。

自然災害、台風、地震により対応が異なります。町内会で平常時から話し合いをして心の準備をしてください。リーダーの方は自主防災会に是非参加されて心の準備を重ねていきましょう。(防災士 太田 一弘)



1/6「防災ハンドブック」づくり



2/20避難所運営リーダー研修



2/26家具転倒防止



3/26日赤一宮奉仕団実技

認知症サポーター  
養成講座

地域包括支援センター萩の里では、去る2月25日に大和町連区の民生児童委員さんを対象に「認知症サポーター養成講座」を開催させていただきました。当日は、認知症の症状や予防方法などの概要説明や認知症の方への対応方法、当事者の方やそのご家族の気持ちの理解などについて、講義やミニワークを行い、参加者の方から「認知症の病気がよくわかった」「認知症の人への対応がよくわかった」と、講座の内容を理解することができたという感想を多くいただきました。

今後も「認知症になっても安心して暮らせるまちづくり」のため、こうした周知活動を行っていきたくと考えております。(地域包括支援センター萩の里)



一宮市では、「14年前から」認知症になっても安心して暮らせる街づくり」として認知症サポーター養成講座を開催しています。認知症を正しく理解し、認知症の人やその家族を隣人住民同様温かく見守り地域の応援者を目指しています。講座の申し込みは、一宮市地域包括支援センター萩の里(☎0586-67-3633)が窓口となっています。ふれあいサロン、町内会、老人会など、どこでも開催出来ます。



## 花池子ども会

- ・107人（男子57人 女子50人）
- ・「クリスマス会」

コロナ禍で活動に制限される日々が続き心苦しかったですが、ジャンケンやボウリングなど感染対策を万全にする事で子ども達に楽しんでもらう事が出来ました。今後も子ども達の安全を第一に考えた活動を取り組んで参ります。

子ども達だけでなく、保護者の方や役員さんも和氣あいあいとし和やかなムードの子ども会です。

## 末広13分団子ども会

- ・55人（男子31人 女子24人）
- ・秋のレクリエーション「ボウリング」

集まって遊ぶことが制限されている中、感染対策をしながら、「ボウリング」を楽しむことが出来ました。

初めて挑戦する子もいましたが、終始笑顔で過ごすことが出来ました。

私たちの子ども会は、学年が違っていても仲が良く人数も多いので、いつも賑やかで楽しく活動しています。

## 特集 子ども会

(令和3年度)



ボウリング

## 観音寺子ども会

- ・48人（男子21人 女子27人）
- ・「壁新聞づくり」

新年度から導入される中学校の制服をテーマに取り上げて壁新聞づくりを通してLGBTや多様性など、今の自分たちが直面している問題について調べました。素材も取り上げ地域産業である尾州繊維についても調べました。

人数も50人前後の大きな子ども会ですが、地域の中心に公園がある事により、学年や年齢や性別の壁をこえてみんなで遊び、親子さんもおじいちゃん・おばあちゃんも一緒に集い、子育ての悩み相談も公園ですべて地域のみんで育てていくとてもよい環境です。

人数も50人前後の大きな子ども会ですが、地域の中心に公園がある事により、学年や年齢や性別の壁をこえてみんなで遊び、親子さんもおじいちゃん・おばあちゃんも一緒に集い、子育ての悩み相談も公園ですべて地域のみんで育てていくとてもよい環境です。



壁新聞づくり

**ふれあいサロン南高井** 代表：柴田美智子 取材日  
南高井公民館 第3 木曜日 AM 9 30 ~ 11 30 令和3 年12月2日

- ・会員22名(男性4名)
- ・注連縄(しめなわ)と海老の制作

毎年12月(昨年は材料と作り方配布)は、会員が講師となり別の会員が栽培されたもち米わらを使用して注連縄と海老の制作です。

今年も感染症対策をして、笑顔溢れる中教え合い真剣に取り組み、「上手にできました。やっぱり手作りはいいですね。」「7回目でだんだんとでき、孫におばあちゃんが作ったよと言います。」等、立派な注連飾りに満足された様子でした。

コロナ禍で中止時は、材料・ぬり絵・球根を会員宅へ配布し会員相互の情報交換の機会づくりに配慮しています。コロナ前は毎年社会見学(防災センター・陶芸・和紙すき・徳川美術館等)に出かけ見聞を広めていました。



## 大和町連区 サロンリーダー研修会

高齢の方を含め町内の皆さんが集い、ひと時を楽しく過ごす「ふれあいサロン」の充実をめざして、サロン責任者の研修会が4月27日に大和公民館で開催されました。大和町連区民生児童委員協議会では、担当者の交流も含め、サロンに役立つ実技研修を年数回行っています。今回、わらべ人形「羽織を着た男の子」を折り紙から人形に完成させる技を学びました。今後、皆さんのサロンにも、ひと手間加えた内容でお会いできると思います。



**末広3丁目カサカサ同好会&サロン** 代表：尾身 光一郎  
末広3 苅安賀集會室 取材日  
隔月第4 土曜日 13 00 ~ 15 00 令和3 年10月4日

コロナ禍の中、自粛してきましたサロン会を感染防止(マスク着用、手指消毒、検温)を行った上で開催致しました。

久しぶりに皆さんに会えて、楽しそうにお話をされたり、会長さんのハーモニカを聴いて、楽しい時間を過ごしてもらいました。

